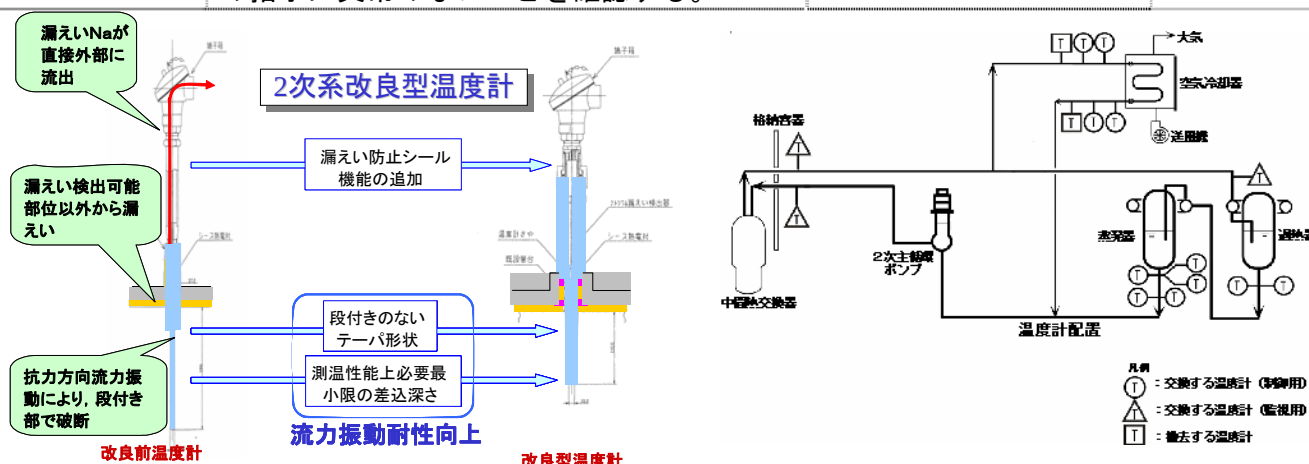


試験件名	改良型温度計の確認	当該試験の速報回数	1
試験目的	ナトリウム漏えい事故の温度計さやの破損原因を踏まえ、改良した形状のさやに交換した温度計について、系統へのナトリウムの充填後、系統の運転に合わせ、温度計の指示に異常がないことを確認する。		
試験範囲	2 次主冷系改良型温度計		
主要な試験項目	試験内容	結果	実施時期
1 改良型温度計の確認	ナトリウム充填状態で、A、B、C ループのポニーモータ及び純化系電磁ポンプの連続運転を行い、運転状態に問題ないことを確認する。この際、新規交換した改良型温度計の指示に異常のないことを確認する。	2 次主冷系の運転状態に問題がなく、改良型温度計の指示に異常のないことを確認した。	平成 19 年 8 月 29 日～同 30 日 試験完了



温度計の健全性確認 (C ループ)



試験完了報告



所長によるデータ確認 (中央制御室)

(改良型温度計への交換)

- ・ 3 ループ合計で、2 次主冷却系 30 本、補助冷却設備 12 本 (6 本撤去して、従来の 48 本から 42 本に削減した) を改良型温度計に交換
- ・ 流力振動等が発生しても応力集中が起きないようなさや管形状に変更 (段差なし、短尺等)

(温度計健全性の確認)

2 次主冷系のナトリウム充填状態で、A、B、C ループのポニーモータ及び純化系電磁ポンプを定格回転数で約 24 時間連続運転を行い、温度、圧力、流量、液位等を計測し運転状態を確認した。この際、温度計の指示値の異常な振れのないこと等の確認を行った。

今回、同時に実施した 2 次系純化系の運転確認、補助冷却系設備の運転確認、2 次メンテナンス冷却系の運転確認試験の終了をもって、改造工事を行った機器や設備についてその機能や性能を確認する工事確認試験は全て完了した。